

# 法相宗 別格本山 喜光寺 南大門 落慶特集

450年ぶりに壮麗な姿



きょうから2日間、落慶法要

喜光寺は、奈良時代の大僧正だった行基菩薩が建立した49院の一つ。行基菩薩の晩年の活動拠点で、入寂の地となった。同寺は、葉師寺を本山とした法相宗の寺で、山田法胤住職は平成4年に南大門復興を発願。いろは写経の勸進を中心にして数多くの人々の協力を得て、きょう1日と2日に南大門の落慶法要が厳修される。南大門の扉の左右に安置される仁王像の開眼法要も催行。両日合わせて1千人以上の出席者が見込まれ、大願成就が盛大に祝福される。奈良の玄関口に壮麗な姿が、約450年ぶりに人々の眼前によみがえる。

復興された南大門

南大門落慶法要(式次第)